

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	ダンサー	Lv.1:	ダンサー	性別	♀
称号クラス				年齢	16歳(外見)
種族	アーシアン			境遇	転移表 (召喚) 穴
出自 (効果)	特異表 (召喚) 魔王			目標	目的表 (召喚) キラキラ

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	11	12	12	9	9	9	9
ボーナス	3	4	4	3	3	3	3
クラス修正	1	1	2	0	0	1	1
他修正		2					
能力値	4	7	6	3	3	4	4

HP	49
MP	39
フェイト	4

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ツバイハンダー	至近	-1	10	0	0	0	-2	0
左手									
頭部									
胸部	クロスアーマー					3			
補助									
装身具	来訪者のメダル								
	能力値		7	0	6	0	4	9	9
スキル	マシンアーマー					2	1		
その他	Aスマートフォン							-1	
	総計(右)		6	10					
	総計(左)				6	5	5	6	9
	総計(両)								m
	ダイス数		2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	7			7	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定	4			4	+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
Aスマートフォン	
冒険者セット	
バックパック	
フラッシュライト	
レトルトカレー	
レトルトカレー	
MPポーション	
MPポーション	
MPポーション	

現在重量: 7
 最大重量: 11
 所持金: 255
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン: 召喚	★	-	効果参照	-	自身	自動成功	1	
効果:	ダイスロールの直前に使用、それに+2d。また作成時のみ現代アイテムの価格を1%にする							
AM: 両手剣	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果:	命中判定+1D							
バッシュ	4	4	メジャー	武器	単体	命中	5	
効果:	武器攻撃を行う。ダメージ+[SL]D							
ボルテクスアタック	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	1	
効果:	対象: 単体に変更、ダメージ+[CL×10]							
バトルステップ	3	-	パッシブ	-	自身	-	3	
効果:	《ステップ: ~》効果が持続中有効、命中判定+SL、回避判定+SL、ダメージ+SL							
ステップ: ファイア	1	4	セットアップ	-	自身	自動成功	3	
効果:	ダメージ+[SL×3]、シーン終了まで。							
ソードダンス	1	5	マイナー	-	自身	自動成功	1	
効果:	ダメージ+【敏捷】、メインプロセス終了まで							
デストロイヤー	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果:	オブジェクト破壊ダメージ+2D							
トレーニング: 器用	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果:	【器用基本値】+3							
マシンアーマー	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果:	【物理防御力】+2、【魔法防御力】+1							
マジカルハーブ	1	-	アイテム	-	自身	-	2	
効果:	SLが1ならば3個のMPポーション、2ならば5個のMPポーションか2個のハイMPポーションを取得							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

“蠅の大公”もしくは“蠅の女王”の二つ名をもつ魔王。爵位は大公。古代神の一人。悪徳の七王の一角で暴食を司る。空を飛ぶ全てのものに対する命令権を持つ。魔王の中では頻りに表界を訪れる。表界へ現れる時の写し身は、輝明学園秋葉原校の制服にパンチョを羽織った姿でいる事が多い。その際「ベル・フライ」「涼風鈴」「飛田鈴」という偽名を使うこともある。可愛らしい容姿と裏腹に残酷であり、搦め手で相手を破滅させることを好む。全ての事象をゲームとして捉えており、ゲームはお互いリスクを背負うからこそ面白いと考えている。本人曰く「だって、その方が面白いじゃない」との事。ただし、その性格が災いして、精緻な仕掛けをしてはその隙をつかれてウィザードたちに敗れ去る事も少なくない。

今回アンゼロットとのポーカーに負け、一文無しになったあなたは、アンゼロットの指定した罰ゲームを受けることになった。
 ベル「兔！卑怯者！あなたこそ魔王よ！」
 アンゼ「ええ、だからあなたに施しを行おうと思ひまして」
 ベル「え？」
 アンゼ「はいか、イエスでお答えくださいね」
 ベル「え？え？やめ…やめない？それ？終にも同じ事したわよね？」
 アンゼ「なんの事でしょう？最近耳が遠くて…なるほど、はいですね？」
 ベル「私、何も言っていない…」
 アンゼ「では、行ってらっしゃい」
 ~天井から下がった紐を引く~
 ベル「ああああああああああああああああ…」
 アンゼ「あ、今回のあなたはレベル1ではなくてはいけなないので、1にしました」
 ベル「先に言ってよおおおお…」
 アンゼ「あらあら、あんなにうろたえて、第一魔王なんですから頑張ってくださいね」
 ベル「おぼえてなさいよおおおおおおおお…」
 ~そんなこんなで、彼女はエリンに落ち…降り立った。~